

2013年ソロ競技:スタンダード課題フィガーについて

2013年1月 Rev. 1.0
 公益社団法人 日本ダンススポーツ連盟

2013年のグランプリ戦スタンダード決勝種目順は次の通り行われます。

Tango:Group ⇒ Waltz:Solo ⇒ Viennese Waltz:Group ⇒ Slow Foxtrot:Solo ⇒ Quickstep:Group

ワルツ課題フィガー

<アンダーラインのあるフットワークは重視しない>

課題 No.	課題フィガー	男子カウント (女子カウント)	フットワーク	特記事項
1	ナチュラル・ターン	123456	男子:HT, T, TH, TH, T, TH 女子:TH, T, TH, HT, T, TH	<5小節> (注1)
	クローズド・チェンジ	123	男子:HT, T, TH 女子:TH, T, TH	
	リバーズ・ターン	123456	男子:HT, T, TH, TH, T, TH 女子:TH, T, TH, HT, T, TH	
2	ウィスク	123	男子:HT, T, TH 女子:TH, T, TH	<5小節> (注1)
	シャッセ・フロム・PP	12&3	男子:HT, T, T, TH 女子:HT, T, T, TH	
	ナチュラル・スピン・ターン	123456	男子:HT, T, TH, THT, HT, TH 女子:TH, T, TH, HT, T, TH	
	ターニング・ロック・ツー・ライト	1&23	男子:T, T, T, TH 女子:T, T, T, TH	
3	ランニング・ウィーブ・フロム・PP	12&3	男子:HT, T, T, TH 女子:HT, T, T, TH	<6小節> (注1) (注2)
	シャッセ・ロール・ツー・レフト	12&3 or 123&	男子:TH, T, T, TH 女子:HT, T, T, TH	
	ヒンジ	123	男子:TH, TH, [左]WH+[右]T 女子:HT, TH, [左]TH+[右]T	
	ナチュラル・ピボット	12	男子: <u>WE</u> , <u>HT</u> 女子: <u>HT</u> , <u>THT</u>	
	ルドルフ・フォーラウェイ・フロム・ア・ナチュラル・ピボット	3123	男子:THT, [右]H+[左]B, T(<u>H</u>), THT 女子:(<u>H</u>)T, [左]TH+[右] <u>IT</u> , T, TH	
	オープン・テレマーク	123	男子:HT, T, TH 女子:TH, HT, TH	

注1: ナチュラル・ターン(女子1歩目、男子4歩目)、リバーズターン(女子1歩目、男子4歩目)、ナチュラル・スピン・ターン(女子1歩目)、
 シャッセ・ロール・ツー・レフト(男子1歩目)は NFR(ノー・フット・ライズ)である。

注2: ナチュラル・スピン・ターンは、回転の多いナチュラルスピントーンとする。

スロー・フォックストロット課題フィガー

<アンダーラインのあるフットワークは重視しない>

課題No.	課題フィガー	男子カウント (女子カウント)	フットワーク	特記事項
1	フェザー・ステップ	SQQ	男子:HT, T, TH 女子:TH, TH, TH	<6小節>
	リバース・ターン(フェザー・フィニッシュを含む)	SQQSQQ	男子:HT, T, TH, THT, T, TH 女子:TH, HT, TH, HT, TH, TH	
	スリー・ステップ	SQQ	男子:H, HT, TH 女子:TH, TH, TH	
	ナチュラル・ターン(1~3歩)	SQQ	男子:HT, T, TH 女子:TH, HT, TH	
	オープン・インピタス	SQQ	男子:TH, HT, TH 女子:HT, T, TH	
2	ビッグ・トップ	SQQ (S&QQ)	男子:HT, <u>TH</u> , THT 女子:HT, T, T, TH	<4小節> (注3) (注4)
	オーバースピン・フロム・ダブル・リバース・スピン	S&Q& (S&aQ&)	男子:HT, T, T, <u>TH</u> 女子:TH, HT, T, T, <u>TH</u>	
	リバース・ピボット	Q	男子:THT 女子:TH	
	オープン・テレマーク・アンド・フェザー・エンディング (壁斜めに向けて終わる)	SQQSQQ	男子:HT, T, TH, HT, T, TH 女子:TH, HT, TH, HT, TH, TH	
3	リバース・ウェーブ(1~6歩)	SQQSQQ	男子:HT, T, TH, TH, T, TH 女子:TH, HT, TH, H, HT, TH	<6小節> (注5) (注6)
	スピン・ターン(デベロップメント)	SQQ	男子:THT, HT, TH 女子:HT, T, TH	
	リバース・ウェーブ(4~6歩)	SQQ	男子:TH, T, TH 女子:H, HT, TH	
	クローズド・インピタス・アンド・フェザー・フィニッシュ (中央斜めに向けて終わる)	SQQSQQ	男子:TH, HT, TH, THT, T, TH 女子:HT, T, TH, HT, TH, TH	

注3: 課題2のオーバースピン・フロム・ダブル・リバース・スピン→リバース・ピボット→

オープン・テレマークの女子ヒールターンまでは、LODに平行にまっすぐ進むこと。

注4: オープン・テレマークの後のリバースウェーブに入るところまでは、壁斜めにまっすぐ進むこと。

注5: 課題3のリバース・ウェーブの4~6歩→スピントーン(デベロップメント)→リバース・ウェーブの4~6歩の9歩は、LODに平行にまっすぐ進むこと。

注6: 課題3のクローズド・インピタス・アンド・フェザー・フィニッシュの4歩目は中央に進むこと。

(クローズド・インピタスの回転量が5/8以上であること。)

ワルツとスロー・フォックストロット課題フィガー共通注意事項

- 課題フィガーは、一番最初に上記の順番通りに演技して下さい。
課題フィガーを一度終了した後のフィガーの指定はありません。
- 課題フィガーの詳細は
「技術認定アマルガメーションビデオ」、
「標準アマルガメーション[2](技術認定ハイグレードコース)ビデオ ワルツ編」、
「標準アマルガメーション[2](技術認定ハイグレードコース)ビデオ スローフォックストロット編」、
「JDSFダンススポーツ教程」のテキスト/ビデオ等を参考にしてください。
イタリック体のフィガーはGeoffrey Hearnの「A Technique of Advanced Standard Ballroom Figures」が参考となります。
- 演技方法は上記の表の規定に従うものとし、フットポジション、男女の位置、ホールドなどフィガーの本質的特長を崩さない範囲であれば、演技方法はテキストと一致していなくてもより効果的と解釈されれば認められます。
- カウント標記:効果的であれば強調や変更は自由ですが、課題フィガー・グループ(課題No.単位)の小節数は厳守してください。
- 決勝ソロ競技の演技時間は、イントロを含めて概ね2分とします。
- ソロ競技の曲をJDSFが用意する候補曲の中から指定できます。指定しない場合は「主催者指定曲」となります。
「主催者指定曲」の小節数は次の様になっています。
ワルツ :4-8-8-8-10-8-8-4-(フェードアウト2小節)
スローフォックストロット:4-8-8-8-8-8-4-(フェードアウト2小節)
- ソロ競技の曲を指定する場合は、「ソロ使用曲申請用紙」を選手受付終了までに、選手受付に提出してください。
- 新審判基準では、曲がかかっている間を演技時間とし、踊る必要のないイントロ部分であっても演技としてプレゼンテーション等の評価対象となり、バランスを崩す等の欠点があれば減点の対象となります。
- 課題フィガーの参考資料はこちら→ [課題フィガー参考資料](#)